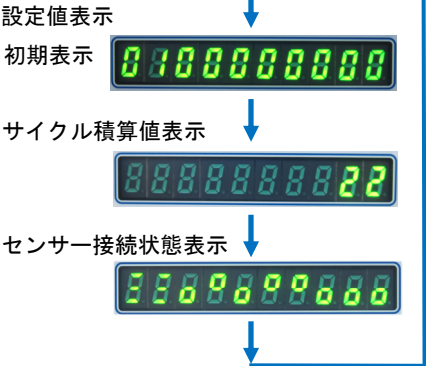


6. 7セグメントLEDの表示切替について

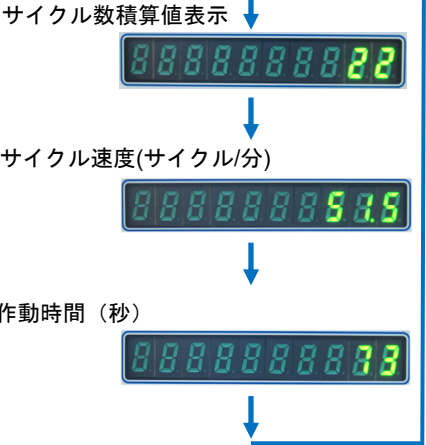
※モードスイッチにて表示が切り替わります。

6-1. ポンプ停止中



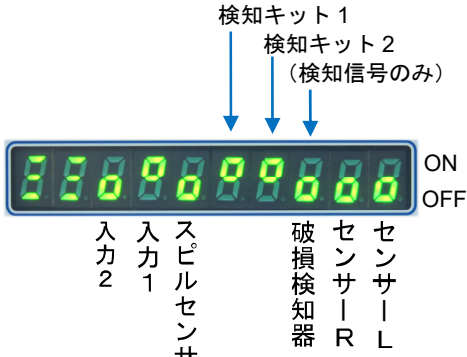
モードスイッチで、
循環表示

6-2. ポンプ作動中



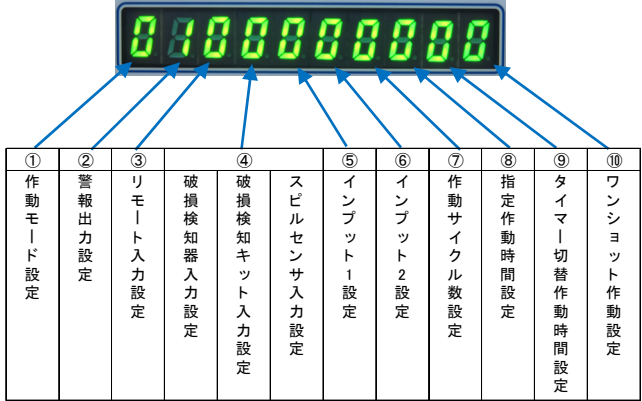
モードスイッチで、
循環表示

センサーの接続状態表示 (※1)
センサーの状態表示をします。
ポンプ停止中にモードスイッチを押すと以下の表示となります。



※1：設定項目④～⑥を"接続無し"とした場合、周辺機器を接続していても、ON/OFF 切替の作動をしませんので、ご注意ください。

<設定表示>



設定がされている部分は 0 以外の数字が入ります。

7. 積算カウンタ値の初期化

<積算表示を 0 クリアにする。>

- ① 電源を起動し作動待機状態から、RESET スイッチを 2 秒間押し続ける。
- ② 7セグメントLEDに "ALL-C" の点滅が完了後



- ③ START/STOP スイッチを押下する。
- ④ 7セグメントLEDに "0" の点滅が完了後、システムダウン



- ⑤ 電源スイッチを押下、モードスイッチ押下で 7セグメントLEDに "0"で積算値クリアを確認する。

※操作途中でクリアを止めたい場合は、電源スイッチまたは、③の時点でモードスイッチ押下でキャンセル可能です。

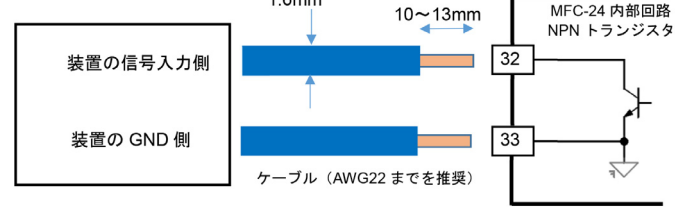
8. 周辺機器の接続について

外部にカウンタデータを出力することができます。
1サイクル、1パルスの作動となります。
インターフェイスは 24V NPN トランジスタ出力

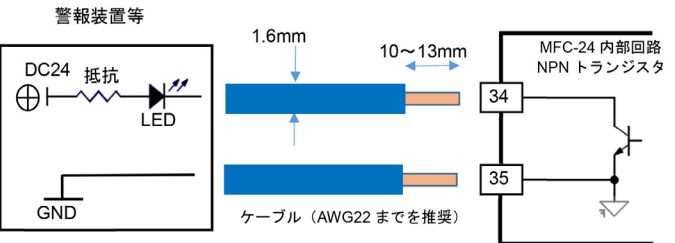
ケーブルのサイズ (太さ)
仕上がり外径：φ1.6 まで
導 体 外 径：より線 0.088～0.35sq、φ0.38～0.76 まで
単線 φ0.6 まで

8-1. 端子接続図

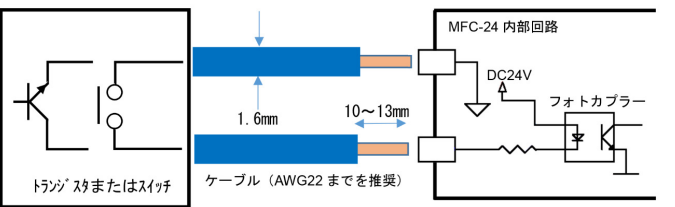
<カウンタ出力>



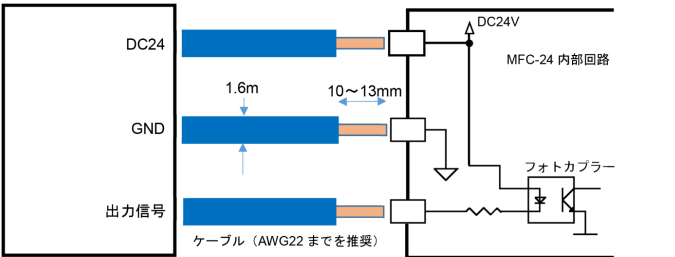
<アラーム出力>



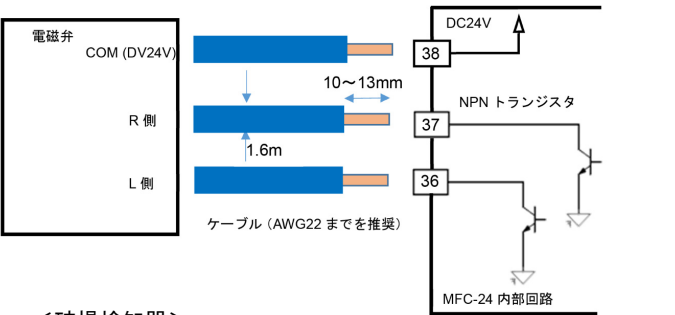
<リモート入力・インพุット1・インพุット2>



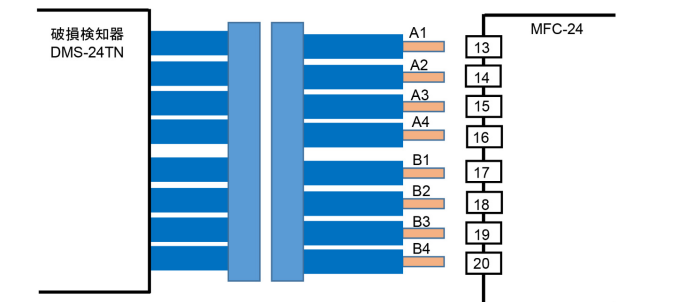
<ポンプセンサー・破損検知キット・スピルセンサー>



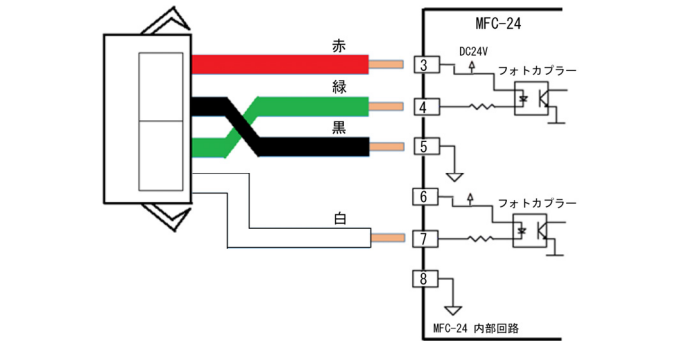
<電磁弁>



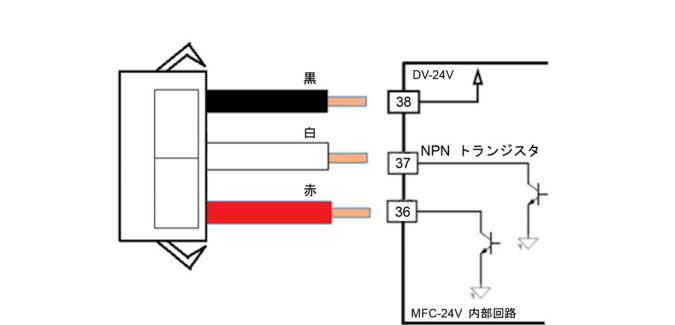
<破損検知器>



<センサークミタテ接続用中継ケーブルで接続する場合>



<デンジベンクミタテ接続用中継ケーブルで接続する場合>



8-2. DIN レールアダプターの取付

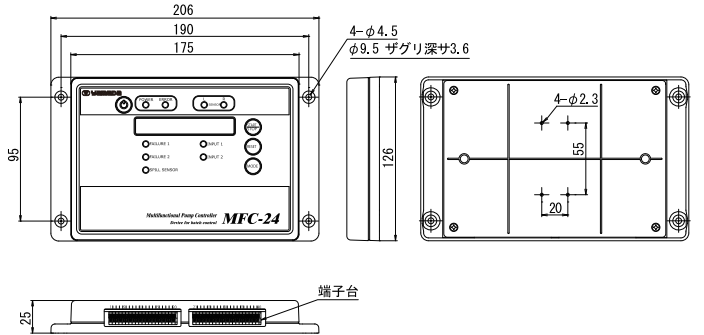
- ・本体背面の穴に付属の取付ネジで固定してください。
- ・強く締めすぎるとケースが破損するため、気を付けてください。
- ・DIN レールへは、本体ごととはめ込んでください。

9. エラーコード

エラーが発生したら、エラーLED が点滅してポンプが停止します。
下表の説明に従って、対処してください。

No.	7セグLED/LED	現象	現象詳細・対処方法
1	Err	FAILURE1 点滅	破損検知信号を検知している場合、破損状況を確認及び修復後、破損検知器のRESETスイッチ押下で解除されます。破損検知器の電源がOFFになっている場合は、破損検知器の電源をONにする事で解除されます。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
		FAILURE2 点滅	破損検知キットからの信号を検知している場合、破損状況を確認してください。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
		SPILL SENSOR 点滅	スピルセンサーからの信号を検知しています。漏液状態を確認及び修復後、スピルセンサーの水分を拭き取れば解除されます。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
		INPUT1 点灯	インพุット1からの信号を検知しています。信号元の状態を確認してください。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
		INPUT2 点灯	インพุット2からの信号を検知しています。信号元の状態を確認してください。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
2	E-001	タイマーモード時に近接センサーケーブルの接続検出	近接センサーで制御するポンプをタイマーモードで起動した場合のエラー。タイマーモードで動作させる場合は、タイマーモード用途のポンプであることを確認し、近接センサーの接続をください。本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。
3	E-002	設定時間内にセンサー信号に変化なしを検知	ポンプ作動後、近接センサーの信号が所定時間内に変化が無い場合、ポンプ作動を停止します。(初期値は5秒間近接センサーの信号変換がない場合 E-002の表示を行う設定) 本体のRESETスイッチでブザー停止、初期表示に戻ります。

10. 外観寸法



11. 修理を依頼される時は

故障した場合、本製品は分解しないでお買い上げの販売店、または末尾記載のお問い合わせ先へご連絡ください。
分解した場合、修理の依頼をお受けできない場合がございます。

12. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起きました場合には、納入日より 12 か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

- 1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して 12 か月間といたします。
- 2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。
- 3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。
 - (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
 - (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
 - (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解する様な液剤を使用されて生じた故障。
 - (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
 - (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
 - (6) ダイアフラム、センターディスク、ボール/フラットバルブ、バルブシート、接液部摺動部品、エア切替部摺動部品、パイロットバルブ、O リング、ガスケットの消耗部品の摩耗
 - (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
 - (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 - (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
 - (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用した場合に発生した故障。
 - (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適当な油脂を使用された場合の故障。
 - (12) 日本国外においてご使用の場合。
- 尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。
 - ・ホース類
 - ・各種パッキン類
 - ・コード類
- 4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 5 年とさせていただきます。製造打ち切り後 5 年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号 FAX (03)-3777-3328

製品お問合せはこちらへ 0120-518-055

202103.2532 NDP506U